

2023年版 東日本理工科系大学体操競技選手権大会 女子採点規則

〈短い演技〉 Eスコアの最高点は以下の通り

5技以上	10.0
4技	7.0
3技	6.0
2技	5.0
1技	4.0

〈一般欠点と減点表〉

追加 前向きでない構成(段違い平行棒、平均台、ゆか)
—0.10/0.30/0.50

〈難度点〉
制限なし

〈組み合わせ点〉
公式通り

〈終末技ボーナス〉

段違い平行棒、平均台、ゆかにおいて以下のボーナスが与えられる

Aの終末技	+0.30
B以上の終末技	+0.50

〈跳馬〉

・ 選手が跳躍板や器械に触れていなければ、3回の助走が許される。
余分な助走の減点は適用しない

・ 2回の跳躍を実施し、良い方のスコアを得点とする。

・ 種目特有な減点

追加

支持局面 ・支持が長い -0.10/0.30/0.50

第二空中局面 ・ダイナミックさに欠ける -0.10/0.30/0.50

・ 台上前転、開脚跳び、閉脚跳び Dスコア 0.8 を与える

〈段違い平行棒〉

・ 構成要求

1 低棒と高棒で少なくとも1つ以上の技の実施

2 空中局面を伴う技(終末技を除く)

3 異なる握り(後ろ振り上げ、開始と終末技を除く)

4 360°以上のひねりを伴う空中局面を伴わない技(開始技を除く)

・ 種目特有な減点

削除

低棒から高棒へジャンプして移動する -0.5 → **減点なし**

・ A難度を認められる要素

以下の要素は1技として数えられるが、構成要求には使用できない。

・ 逆上がり

・ 足掛け上がり

・ グライダー降り(ひねりなし)

〈平均台〉

・ 構成要求

1 180度開脚(前後または左右)または左右開脚屈伸のリープ、ジャンプを1つは含む、
少なくとも2つの異なるダンス系の技からなる組み合わせ

2 ターン(グループ3)または接転系の技/旋回

3 空中局面を伴う技

4 方向の異なる(前方/側方と後方)アクロバット系の技

・ A難度を認められる要素

以下の要素は1技として数えられるが、構成要求には使用できない。

・ 伸身とび

・ 抱え込みとび

・ 前転

・ 後転

〈ゆか〉

・ 構成要求

1 180度の前後/左右開脚または左右開脚屈伸の跳躍技を1つは含む、

2つの異なるリープまたはホップ(難度表にある)の直接または間接

(ランニングステップ、小さなリープ、ホップ、シャッセ、シエネターンが入った)の組み合わせでの移動

2 ひねり(1/2ひねり以上)を伴う宙返り

3 前方の宙返り

4 後方の宙返りを含むアクロライン

・ A難度を認められる要素

以下の要素は1技として数えられるが、構成要求には使用できない。

・ 前方倒立回転

・ 後方倒立回転

・ 側方倒立回転

・ 前転

・ 後転